

## 「サステナビリティ・リンク・ローン(京都ゼロカーボン・フレームワーク)」の取組みについて

2023年10月6日

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、取引先の脱炭素化支援の一環として、「サステナビリティ・リンク・ローン（京都ゼロカーボン・フレームワーク）」（以下、本ローン）の取組みを進めています。

2023年9月に当金庫取引先2社が本ローンを取り組みされましたのでお知らせいたします。

サステナビリティ・リンク・ローンとは、SPT（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）の達成に応じて金利優遇等のインセンティブを付与する融資のことです。

京都ゼロカーボン・フレームワークとは、京都府が地域金融機関等とともに ESG 投融資（サステナブルファイナンス）を促進し、府内企業の脱炭素化を支援する全国初の仕組みであり、2023年1月に構築されました。

CO2 排出量削減目標の達成により金利優遇を受けられる融資契約において必要な第三者評価に、京都府地球温暖化対策条例に基づく特定事業者制度を準用することで、審査に要する費用が不要になるものです。京都府や金融機関へのレポートイングを通して、中小企業の CO2 排出量削減を金融面からアシストする仕組みとなっています。

尚、本ローンの枠組みそのものが国際基準（※）に適合した形態で、その旨の第三者意見書を株式会社日本格付研究所（JCR）から取得しています。

※ローン・マーケット・アソシエーション（LMA）、アジア太平洋ローン・マーケット・アソシエーション（APLMA）、ローン・シンジケーション&トレーディング・アソシエーション（LSTA）が定義する「サステナビリティ・リンク・ローン原則（SLLP）」および、環境省が定義する「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省ガイドライン）」

### 記

#### 【取組企業の概要 <五十音順・敬称略>】

借入人	株式会社シー・ジェイ・エフ 代表取締役 本田淳弥
所在地	京都市南区上鳥羽戒光町2番地
事業内容	天然樹脂製品・木材化学製品製造業
実行日	2023年9月20日（水）
資金使途	運転資金
脱炭素化の取組み	最新の照明機器、空調設備に入れ替えることと工作機械の使用量をプログラムにより短縮、又、工作機械の熱量を冬季暖房熱に切替えることで、温室効果ガスの排出量削減に取り組めます。

借入人	平和製菓株式会社 代表取締役 野田英彦
所在地	京都市伏見区下鳥羽西芹川町74番地2
事業内容	そばぼうろ製造業
実行日	2023年9月5日(火)
資金使途	設備資金
脱炭素化の取り組み	節電意識の醸成、こまめな節電行動の促進、空調設定温度・湿度の適正化、工場を含めた社内の照明機器のLED化など、温室効果ガス排出削減に向けて脱炭素の取り組みを進めていきます。

以上